

義務研修実績申請の流れ

ステップ1

- ・日本障がい者スポーツ協会が実施する(認める)研修会を受講する
- ・健康・体力づくり事業財団が実施する更新必修講座または認定講習会を受講する
- ・日本赤十字社・消防庁(署)が実施する一次救命処置(BLS)講習を受講する

ステップ2

- ・下記書類を日本体育協会へ送付する

必須書類: 義務研修実績申請書(様式1) *日体協ホームページからダウンロード

選択書類: ①から③のいずれか該当するものを同封すること

①障がい者スポーツ協会が発行する参加証明書の写し

②健康・体力づくり事業財団あるいは研修会実施団が発行する

「登録更新に係る認定講習会受講証明書」の写し(3単位以上)または受講料領収書など、3単位(3時間)以上の受講を証明できるもの *複数合算可能

③日本赤十字社・消防庁(署)が発行する認定証・修了証の写し

送付先: 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

公益財団法人日本体育協会スポーツ指導者育成部 宛

ステップ3

- ・申請書送付後、日本体育協会より送付されるコンビニ払込用紙により、申請手数料(2,160円/税込)を支払う。*入金日が属する月の末日を研修受講日として取り扱います。

ステップ4

- ・日本体育協会から送付される義務研修修了証を受け取る。

義務研修実績申請の流れ

例: 資格有効期限が2019年3月31日の場合

2015年4月1日



入金日が属する月の末日を
研修受講日として取り扱います。
申請手数料の入金がない場合、
研修実績は認められません。

ステップ1(研修受講)
ステップ2(実績申請)
ステップ3(申請手数料入金)
すべてを義務研修受講期間に完了すること

上記ステップのいずれかが更新手続き期間中となった場合、半年間の資格失効期間を挟んだのち、再度登録手続きが可能となります。

2018年9月30日

2019年3月31日

更新手続き期間

→資格有効期限が切れる約2か月前に登録更新手続きのご案内を送付